

2026 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名：ウインテスト株式会社
(コード：6721 東証スタンダード市場)
代表者名：代表取締役 姜 輝
問合せ先：管理本部長 鎌田 文明
(T E L：045-317-7888)

純水・ナノバブルミストによる空調室外機冷却システム「PURE-KALIS」 供給取引基本契約締結に関するお知らせ

当社は、業務用空調設備の省エネルギー化および高温環境下における冷却能力向上を目的として開発した、純水・ナノバブルミストによる空調室外機冷却システム「PURE-KALIS（ピュア・カリス）」について、この度、国内大手製造企業との間で供給取引基本契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

なお、「PURE-KALIS」は、特に季節を問わず空調設備の稼働が必要となる小規模スーパーマーケットなどからのお引き合いが多かったのですが、本事業は、当社がこれまで公表していなかった新たな製品・事業であり、今回の供給取引基本契約締結を機に、その概要および今後の事業展開についてお知らせするものです。

1. 「PURE-KALIS」の概要

「PURE-KALIS」は、タムネットワーク株式会社（東京都千代田区 代表取締役 玉岡 益健）と共同で開発した純水をナノバブルミストとして空調室外機の熱交換器（以下、「アルミフィン」という。）に噴霧し、水の気化熱を利用して熱交換器を冷却するシステムです。空調室外機に水を噴霧して冷却する方法自体は従来から知られている技術ですが、一般的な水道水や地下水を使用するものが主流で、水に含まれるカルキ成分やミネラル分等が熱交換器のアルミフィンに析出・堆積し、長期間の使用によって熱交換効率の低下や設備への悪影響を招く可能性があります。

当社は、この課題に対して、当社が従来より培ってきた純水生成技術を活用し、噴霧する水を純水とすることで、水道水等に含まれる不純物のアルミフィンへの析出・堆積を抑制する方式を採用いたしました。さらに、当社独自の技術として、純水にナノバブルを含有させたミストを生成し、空調室外機のアルミフィンに噴霧する方式を開発しております。ナノバブルを含有させることにより、水の濡れ性を高め、アルミフィン表面へのミストの付着性を向上させることで、限られた水量でも効率的に熱交換器を冷却することを目指しております。このナノバブルを含有する純水ミストによる室外機冷却方式については、現在、特許出願中です。

2. 「PURE-KALIS」開発の背景

近年、我が国においては夏季の高温化が顕著となっており、特に真夏の炎天下に設置された業務用空調設備の室外機では、外気温度の上昇に伴って熱交換効率が低下し、冷房能力が低下することがあります。

また、工場、オフィスビル、商業施設等に設置される業務用空調設備では、極端な高温環境下において

空調設備が能力限界に近い状態で運転されることにより、消費電力が増加するとともに、CO₂排出量の増加にも繋がり、条件によっては高圧保護機能が作動、空調設備が一時的に停止する可能性があります。

当社は、このような高温環境下における空調設備の課題に着目し、室外機のアルミフィンを効率的に冷却することで、既設空調設備の能力を補助し、省エネルギー化および安定稼働に寄与するシステムとして「PURE-KALIS」を開発いたしました。

「PURE-KALIS」の純水生成部分には、当社が展開する強アルカリ洗浄水生成装置「ALKALIS」（アルカリス）において培ってきた水処理技術を活用しております。当社はこれまで、「ALKALIS」を通じて、水の生成・処理に関する技術開発を進めてまいりました。今回、「ALKALIS」の前段に位置する純水生成機能を独立したシステムとして切り出し、これにナノバブル発生機構およびミスト噴霧機構を組み合わせることで、空調室外機の冷却という新たな用途へ展開いたしました。これは、当社がこれまで培ってきた水処理技術を、省エネルギーおよび環境負荷低減という新たな市場へ応用するものであり、当社の事業領域を拡大する新規事業の一つと位置付けております。

3. 大手製造企業との供給取引基本契約について

当社はこれまで、業務用空調設備における高温対策および省エネルギー化を目的として「PURE-KALIS」の提案活動を行い、スーパーマーケット、加えて大手製造企業の工場に対して、昨年より本システムの導入を提案してまいりました。

その結果、小規模スーパーマーケットに加え、この度、環境対策を強力に推し進められている大規模工場等における空調設備への導入を目的として、正式な供給取引基本契約を締結するに至りました。

今回の供給取引基本契約は、工場施設に設置されている空調設備への導入を目的とするものです。大手製造業企業の実際の工場設備へ「PURE-KALIS」の採用、供給取引基本契約に至ったことは、当社にとって重要な実績であり、本システムの産業用途における実用化を進める上で大きな一歩であると考えております。

4. お客様等の情報について

今回締結した供給取引基本契約について、具体的なお客様名、納入数量、金額および年間の想定納入数量等の詳細は、お客様と当社の間で締結した守秘義務契約並びに営業秘密保護の必要性から非開示いたします。今後、導入に関わる設備機種および設置環境等を踏まえ、導入時期の決定をしてまいります。

5. 「PURE-KALIS」の販売に向けて

「PURE-KALIS」は、既存の空調設備を大幅に変更することなく、室外機側にミスト供給システムを追加することにより、既設空調設備の冷却能力を補助することを目指したシステムです。そのため、新設設備だけではなく、既に設置されている業務用空調設備への後付けによる導入も想定しており、工場、オフィスビル、商業施設のほか、物流施設、その他大型建築物等への展開が期待されます。特に、近年の夏季の高温化により、空調設備の電力消費量削減だけでなく、真夏の高温環境下における空調設備の能力維持および安定稼働が重要な課題となる、大規模商業施設、高層オフィスビルそしてA Iなどで需要が高まる大規模データセンターに必須となる空調冷却設備などに向け、販売・導入提案を積極的に進めてまいります。

6. 今後の事業展開について

当社は、今回の供給取引基本契約締結を重要な事業機会と捉え、強アルカリ洗浄水生成装置「ALKALIS」並びに「PURE-KALIS」を当社の水関連事業として新たな成長事業の一つとして育成してまいります。

また、「ALKALIS」で培った水処理技術（水分子クラスターの微細化 1/10～1/100：株式会社レドックステクノロジー 北海道札幌市豊平区 代表取締役 片山 晶彦）の特許技術を基盤として、引き続き純水生成技術、ナノバブルおよびミスト技術を組み合わせることにより、省エネルギー・CO₂環境負荷低減や化学物質系洗浄剤削減に貢献する製品・システムの開発および事業化を今後も進めてまいります。

7. 業績に与える影響について

本供給契約における今期事業への影響は、下期に向け設備導入立上げが先行となるため、軽微であると判断しております。開示すべき要件が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以上

純水・ナノバブルミストによる空調室外機冷却システム「PURE-KALIS」の供給契約締結については、以下のプレスリリースからもお読みいただけます。

[プレスリリース](#) ←こちらをクリックしてください。